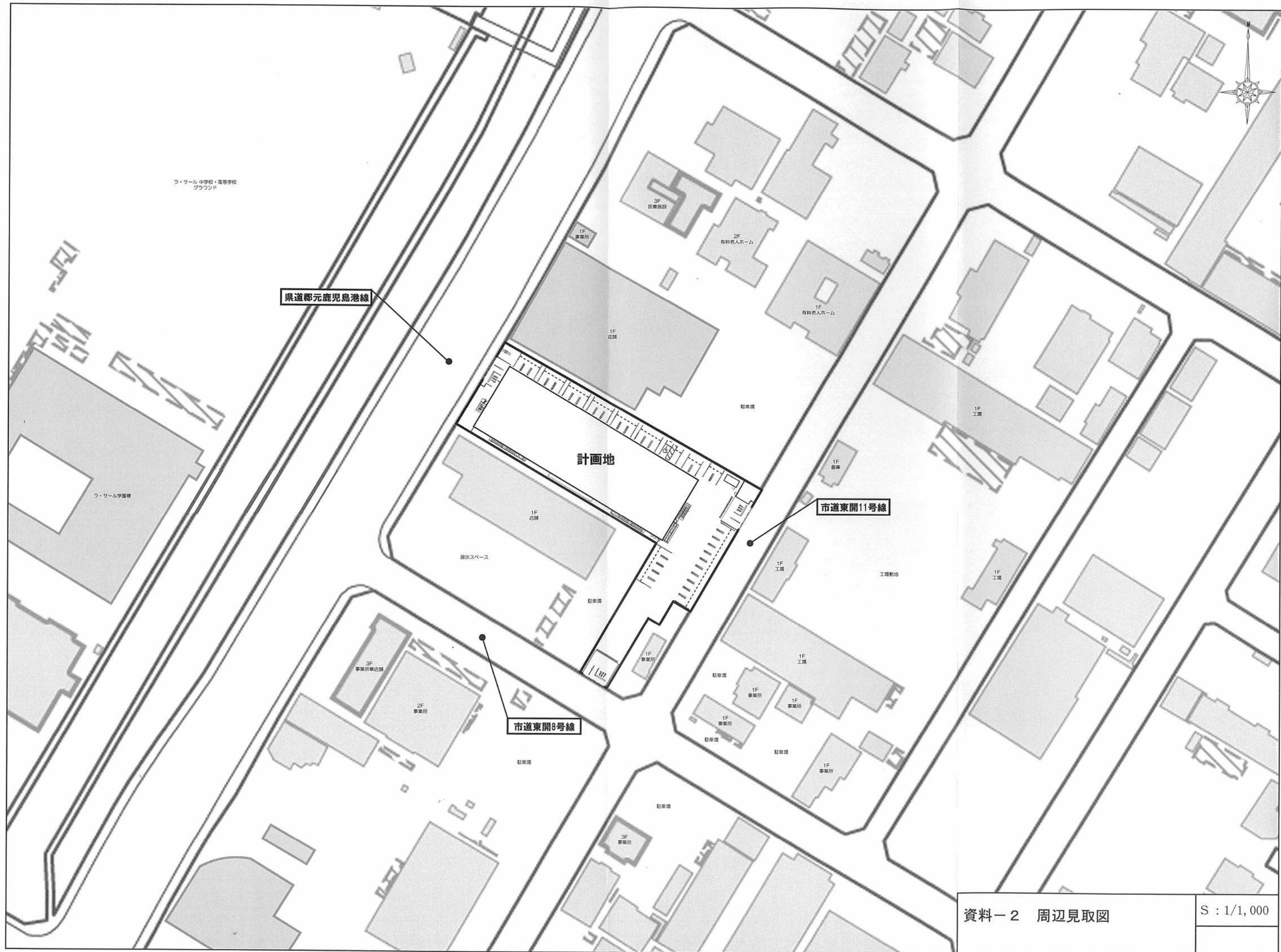
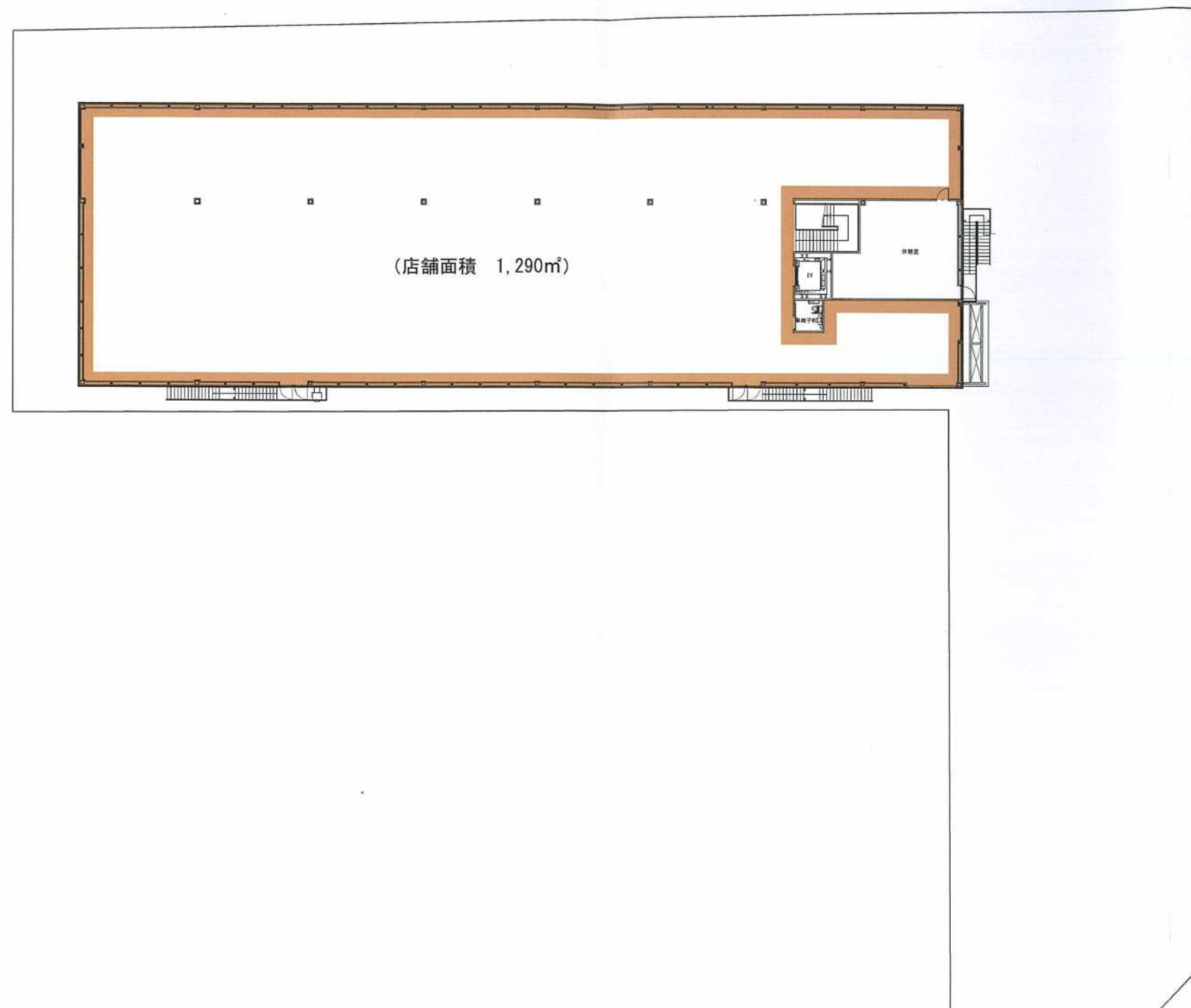
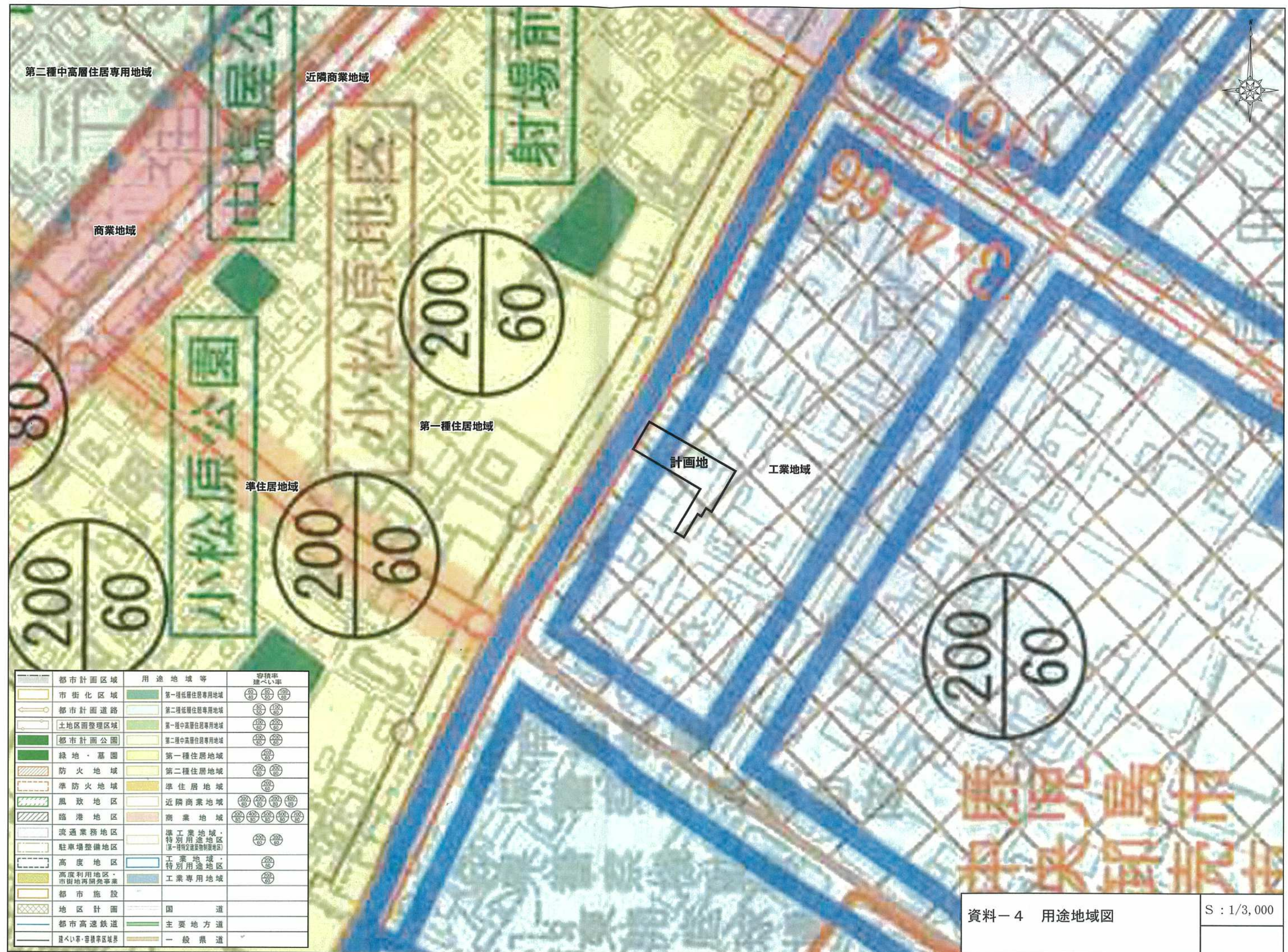






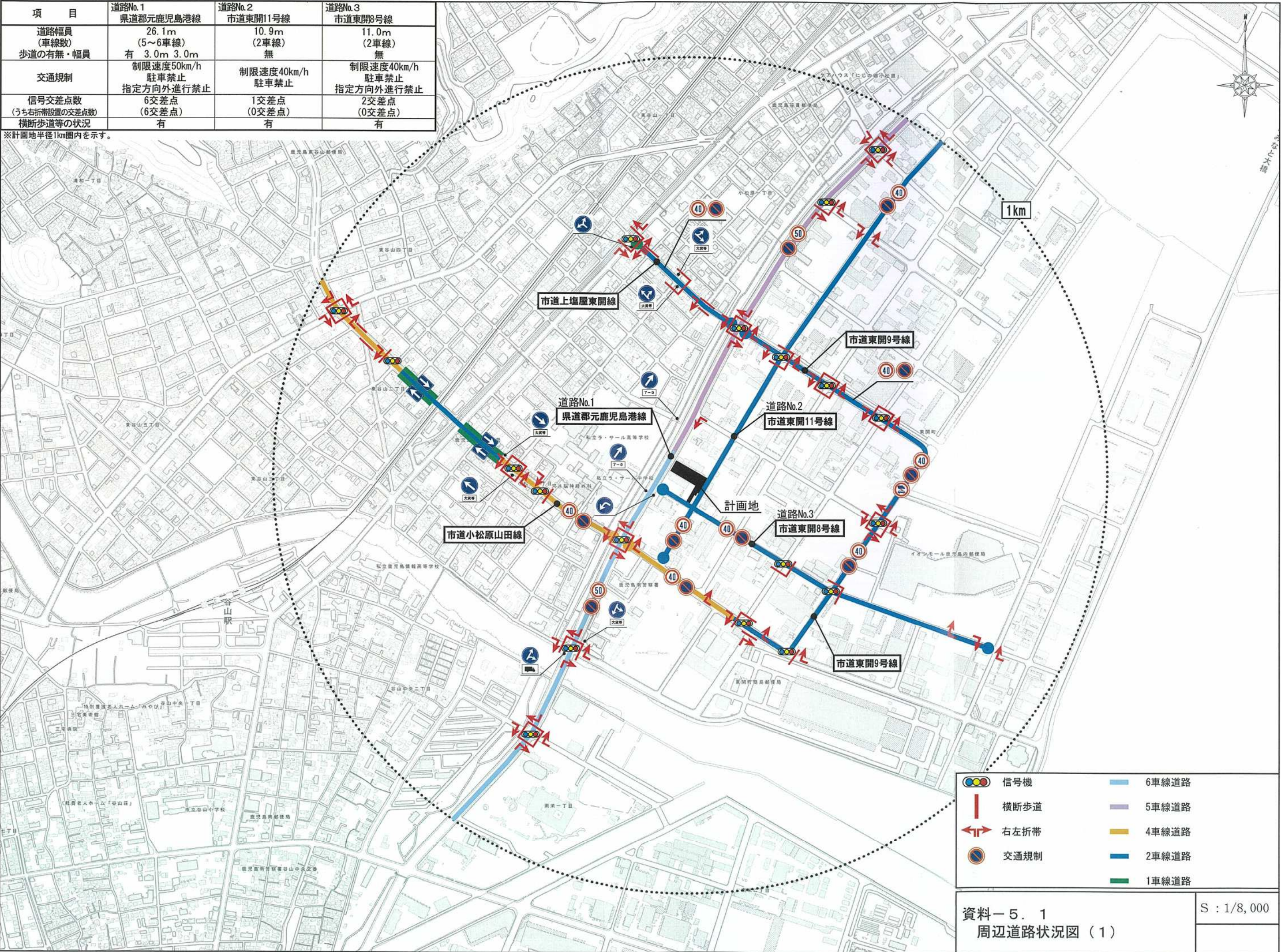




	都市計画区域	用途地域等	容積率 建ぺい率
	市街化区域	第一種低層住居専用地域	$\frac{60}{40}$ $\frac{60}{50}$ $\frac{100}{60}$
	都市計画道路	第二種低層住居専用地域	$\frac{80}{50}$ $\frac{100}{60}$
	土地地区整理区域	第一種中高層住居専用地域	$\frac{100}{60}$ $\frac{200}{80}$
	都市計画公園	第二種中高層住居専用地域	$\frac{100}{60}$ $\frac{200}{80}$
	緑地・墓園	第一種住居地域	$\frac{200}{60}$
	防火地域	第二種住居地域	$\frac{200}{60}$ $\frac{200}{80}$
	準防火地域	準住居地域	$\frac{200}{60}$
	風致地区	近隣商業地域	$\frac{200}{60}$ $\frac{200}{80}$ $\frac{400}{80}$ $\frac{400}{100}$
	臨港地区	商業地域	$\frac{200}{80}$ $\frac{400}{80}$ $\frac{400}{100}$ $\frac{100}{60}$
	流通業務地区	準工業地域・特別用途地区 (第一種特定建築制限地区)	$\frac{200}{60}$ $\frac{200}{80}$
	駐車場整備地区	工業地域・特別用途地区	$\frac{200}{40}$
	高度地区	工業専用地域	$\frac{200}{60}$
	高度利用地区・市街地再開発事業		
	都市施設		
	地区計画	国 道	
	都市高速鉄道	主要地方道	
	建ぺい率・容積率区域界	一 般 県 道	

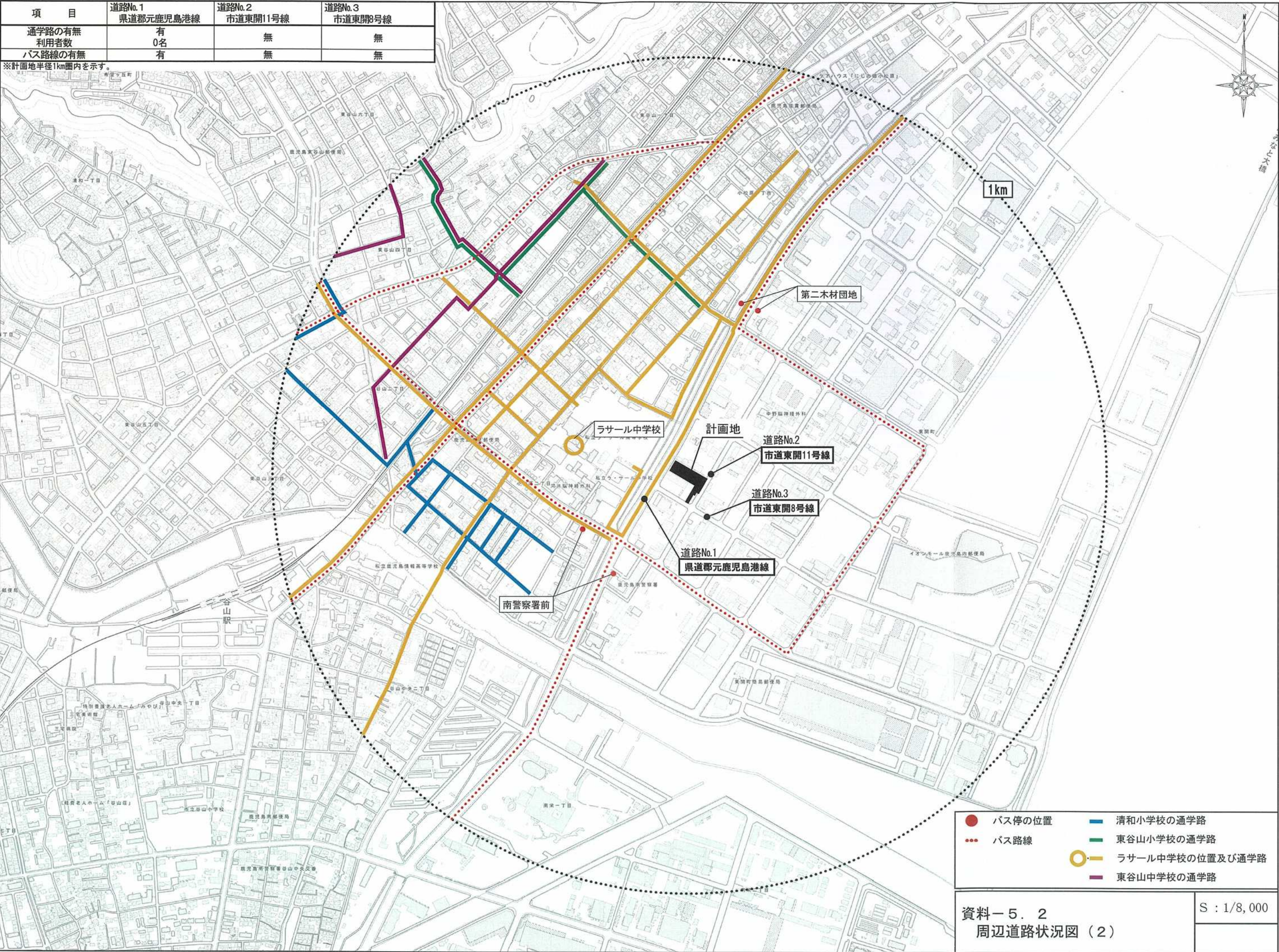
項 目	道路No.1 県道郡元鹿兒島港線	道路No.2 市道東開11号線	道路No.3 市道東開8号線
道路幅員 (車線数)	26.1m (5～6車線)	10.9m (2車線)	11.0m (2車線)
歩道の有無・幅員	有 3.0m 3.0m	無	無
交通規制	制限速度50km/h 駐車禁止 指定方向外進行禁止	制限速度40km/h 駐車禁止	制限速度40km/h 駐車禁止 指定方向外進行禁止
信号交差点数 (うち右折帯設置の交差点数)	6交差点 (6交差点)	1交差点 (0交差点)	2交差点 (0交差点)
横断歩道等の状況	有	有	有

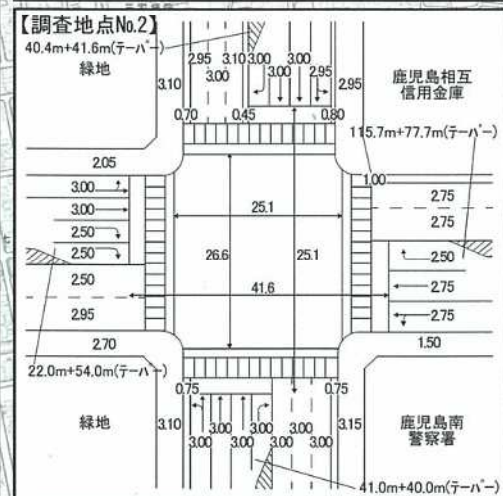
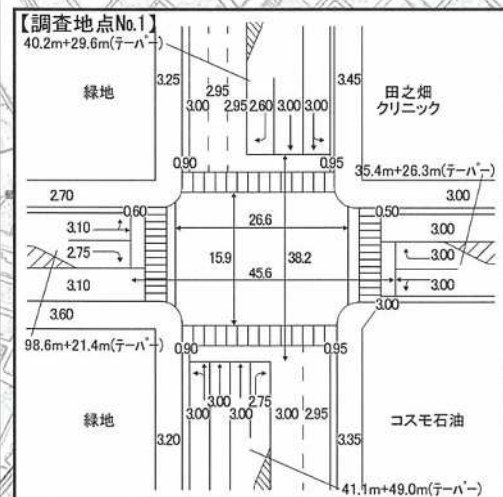
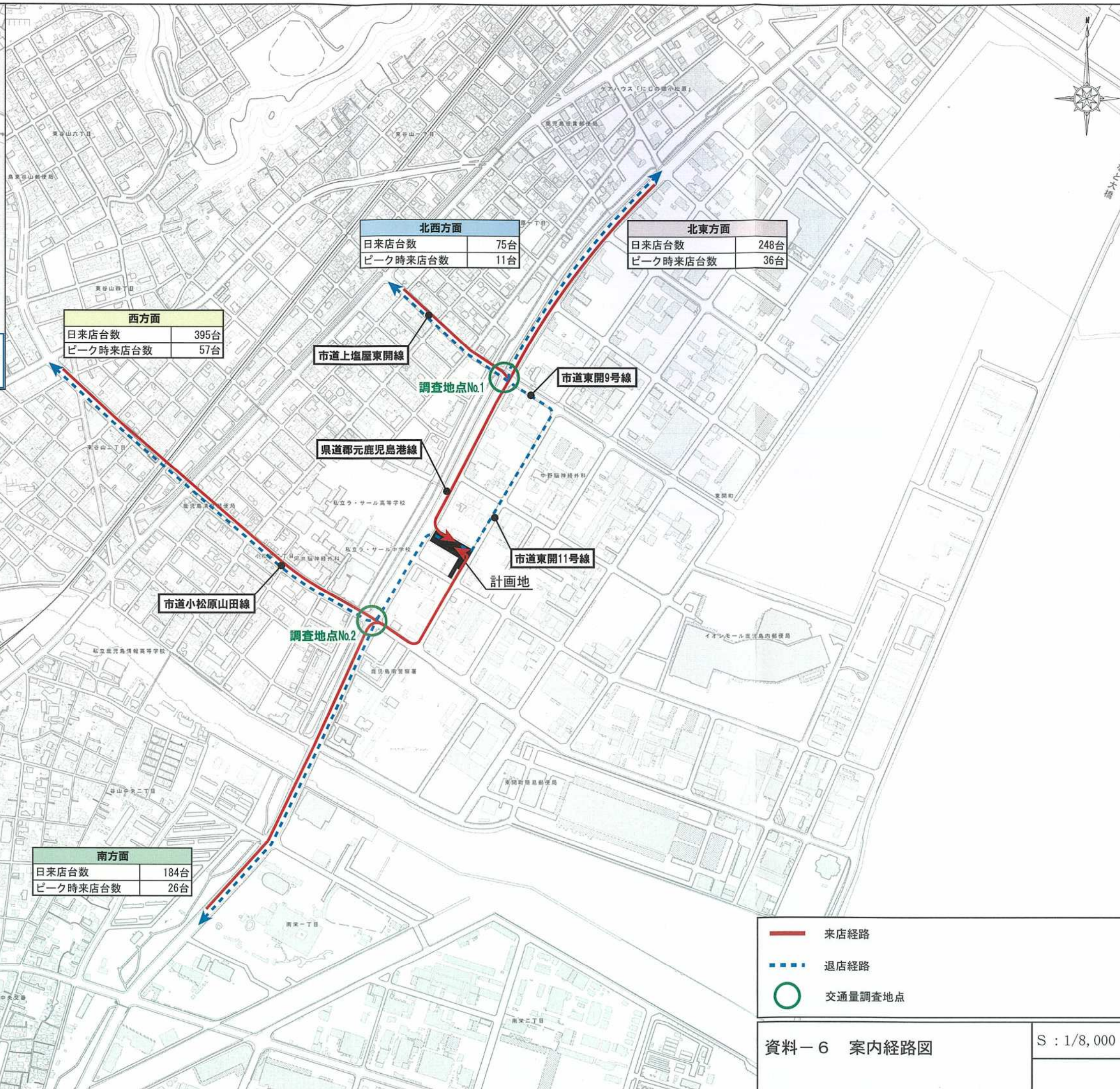
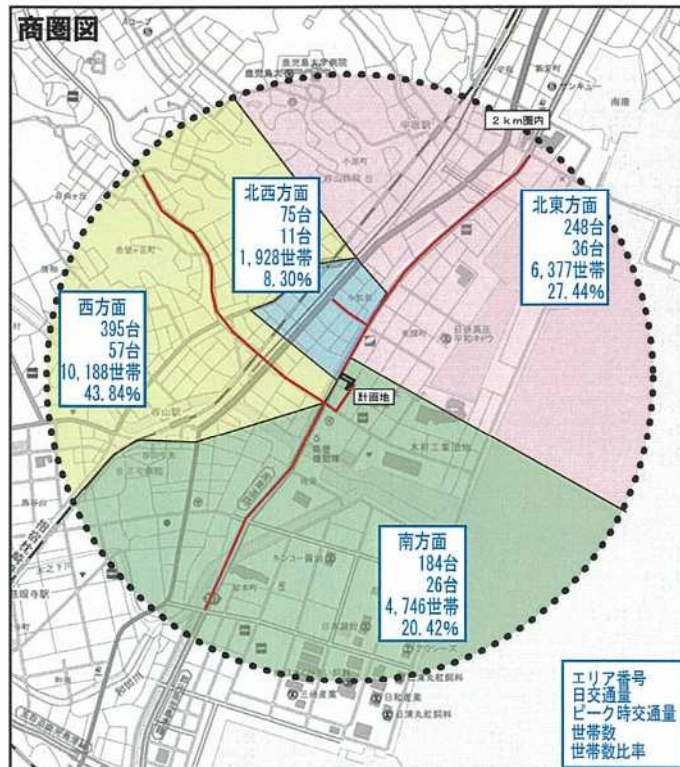
※計画地半径1km圏内を示す。

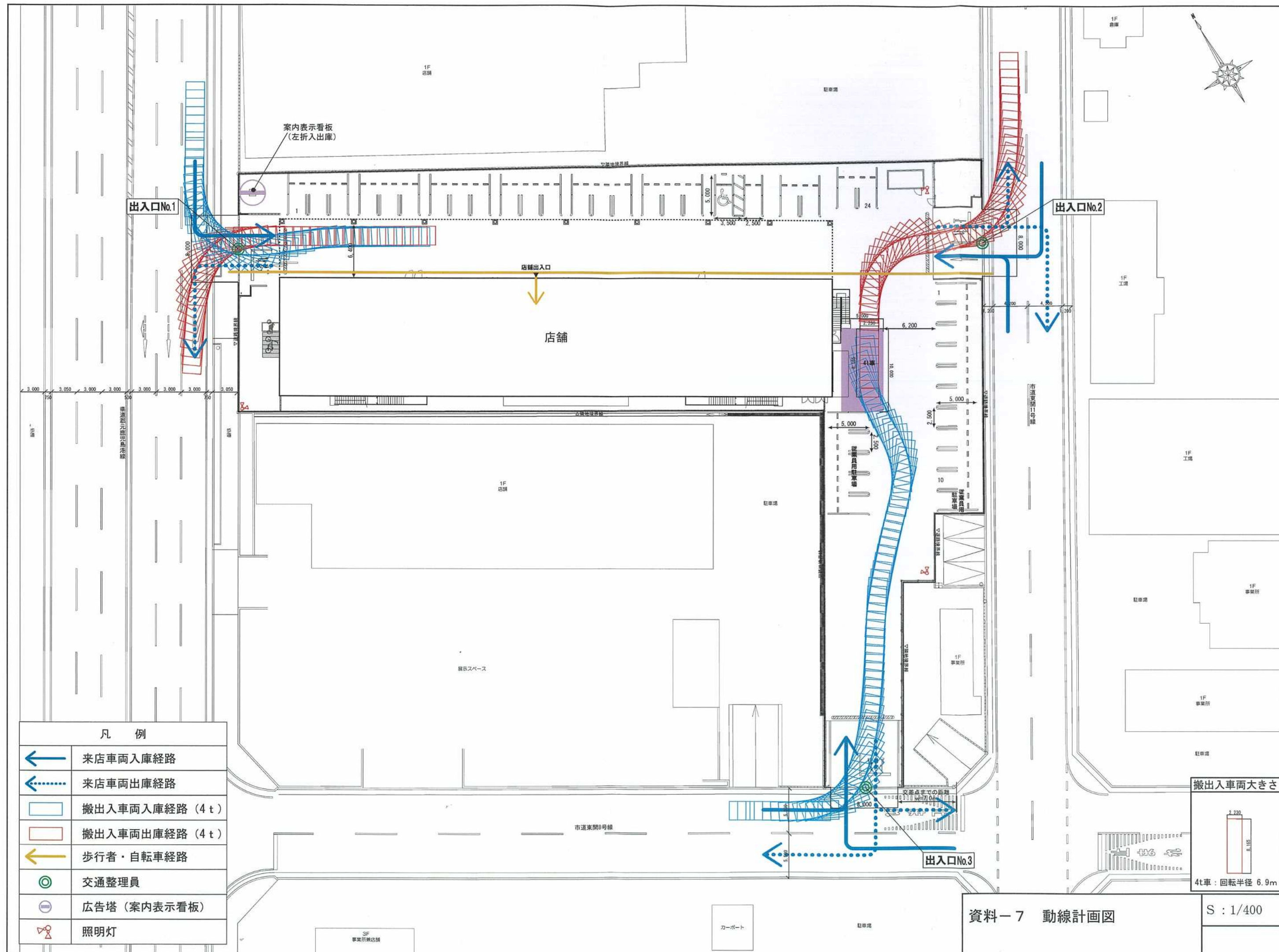


項 目	道路No.1 県道郡元鹿児島港線	道路No.2 市道東開11号線	道路No.3 市道東開8号線
通学路の有無 利用者数	有 0名	無	無
バス路線の有無	有	無	無

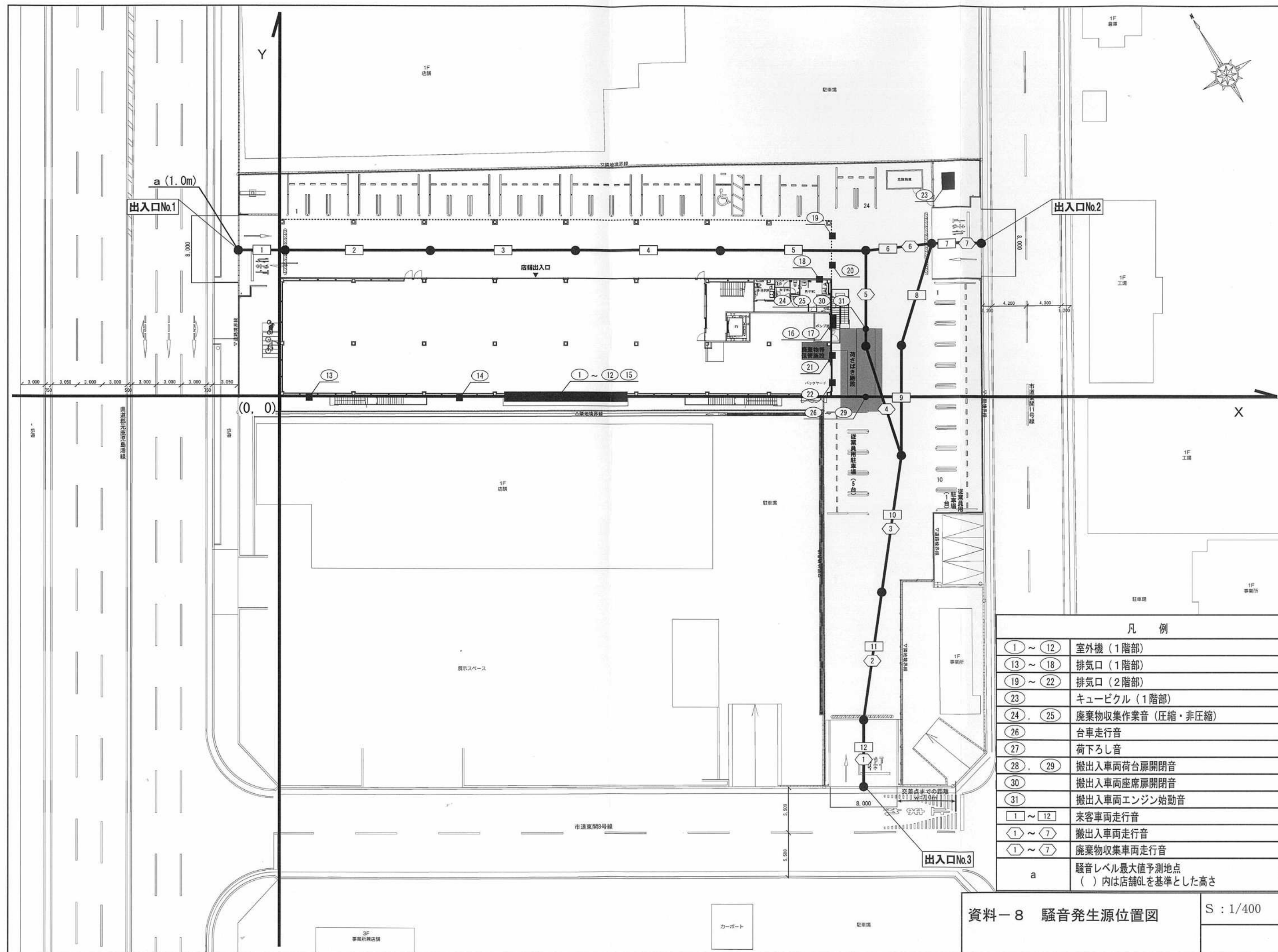
※計画地半径1km圏内を示す。







凡 例	
	来店車両入庫経路
	来店車両出庫経路
	搬出入車両入庫経路 (4 t)
	搬出入車両出庫経路 (4 t)
	歩行者・自転車経路
	交通整理員
	広告塔 (案内表示看板)
	照明灯



凡 例	
① ～ ⑫	室外機（1階部）
⑬ ～ ⑱	排気口（1階部）
⑲ ～ ⑳	排気口（2階部）
㉓	キュービクル（1階部）
㉔、㉕	廃棄物収集作業音（圧縮・非圧縮）
㉖	台車走行音
㉗	荷下ろし音
㉘、㉙	搬出入車両荷台扉開閉音
㉚	搬出入車両座席扉開閉音
㉛	搬出入車両エンジン始動音
① ～ ⑫	来客車両走行音
① ～ ⑦	搬出入車両走行音
① ～ ⑦	廃棄物収集車両走行音
a	騒音レベル最大値予測地点 （ ）内は店舗QLを基準とした高さ



ラ・サール 中学校・高等学校
グラウンド

第1種住居地域	
地域の類型	B類型
規制区域	第2種

県道郡元鹿児島港線

a (1.0m)

A [1.5m (GL+1.5m)]

ラ・サール学園

工業地域	
地域の類型	C類型
規制区域	第4種

計画地

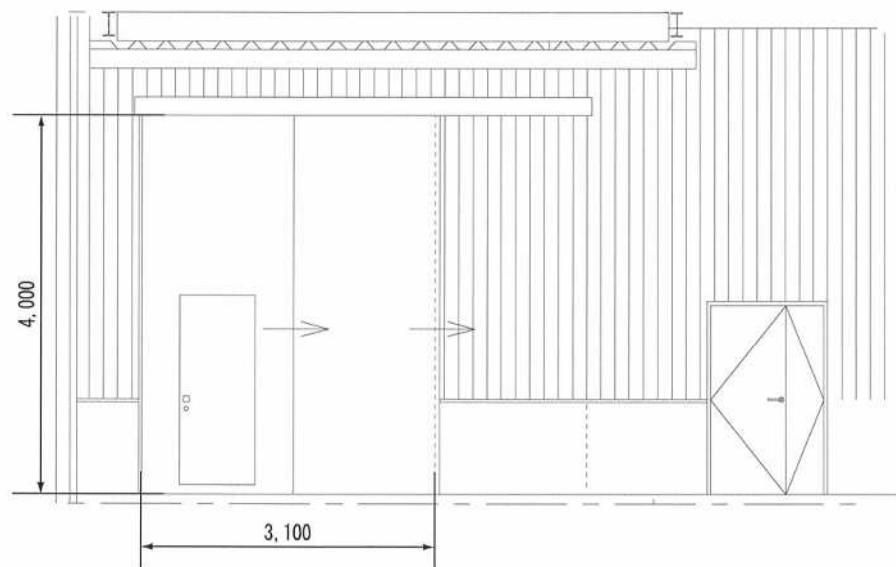
市道東開11号線

市道東開8号線

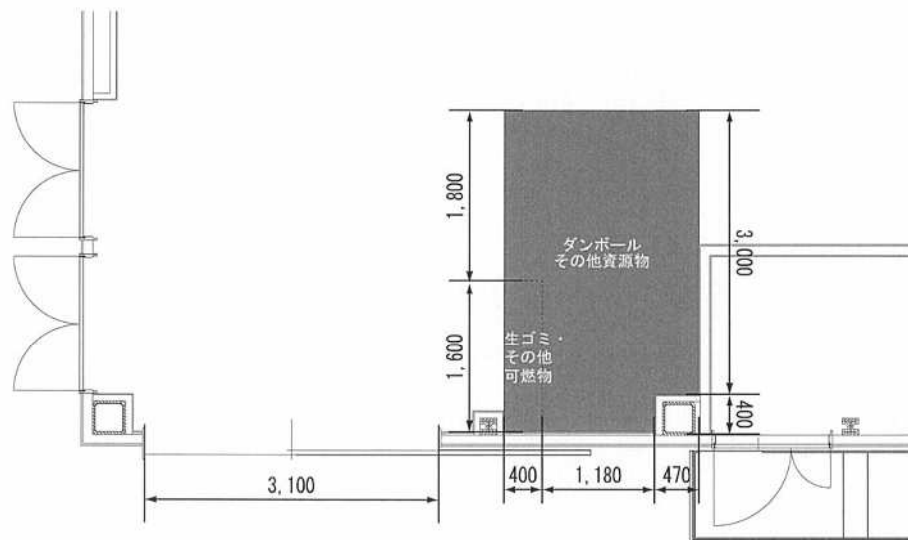
凡 例	
A	等価騒音レベル予測地点 〔 〕内の () は予測地点のGLを基準とした高さ
a	騒音レベル最大値予測地点 () 内は店舗GLを基準とした高さ

資料－9 騒音予測地点位置図

S : 1/800



立面図



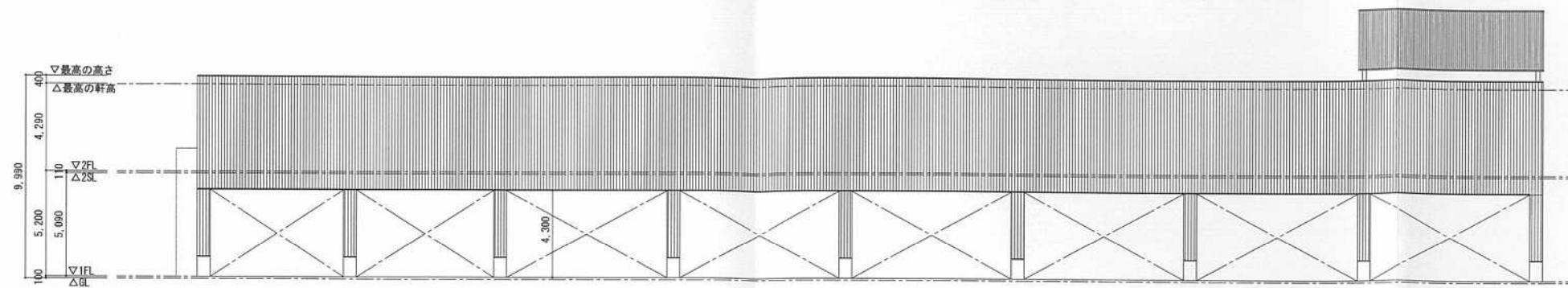
平面図

保管面積

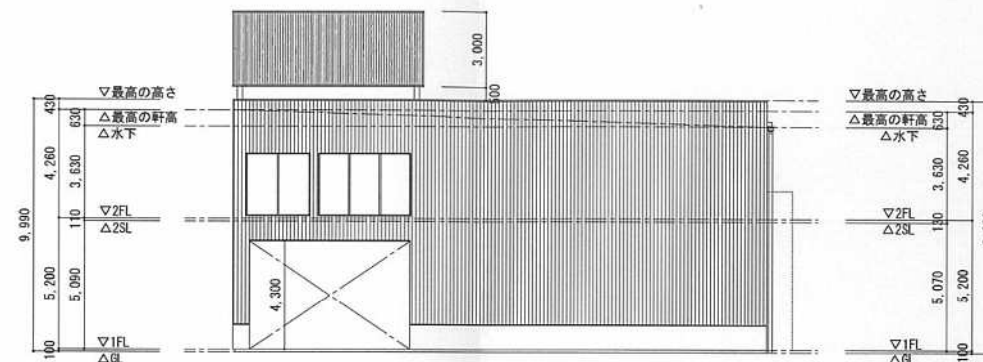
$$\begin{aligned} & (1.80\text{m} \times 0.40\text{m}) + (3.40\text{m} \times 1.18\text{m}) + (3.00\text{m} \times 0.47\text{m}) = 6.14\text{m}^2 \\ & \text{(ダンボール・その他資源物)} \\ & 1.60\text{m} \times 0.40\text{m} = 0.64\text{m}^2 \\ & \text{(生ゴミ・その他可燃物)} \\ & \text{計} = 6.78\text{m}^2 \end{aligned}$$

保管容量

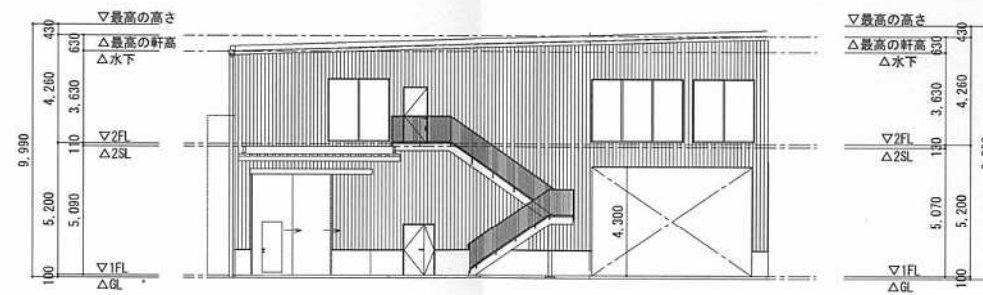
$$\begin{aligned} & 6.14\text{m}^2 \times \text{H}1.5\text{m} = 9.21\text{m}^3 \text{ (ダンボール・その他資源物)} \\ & 0.64\text{m}^2 \times \text{H}1.5\text{m} = 0.96\text{m}^3 \text{ (生ゴミ・その他可燃物)} \\ & \text{計} = 10.17\text{m}^3 \end{aligned}$$



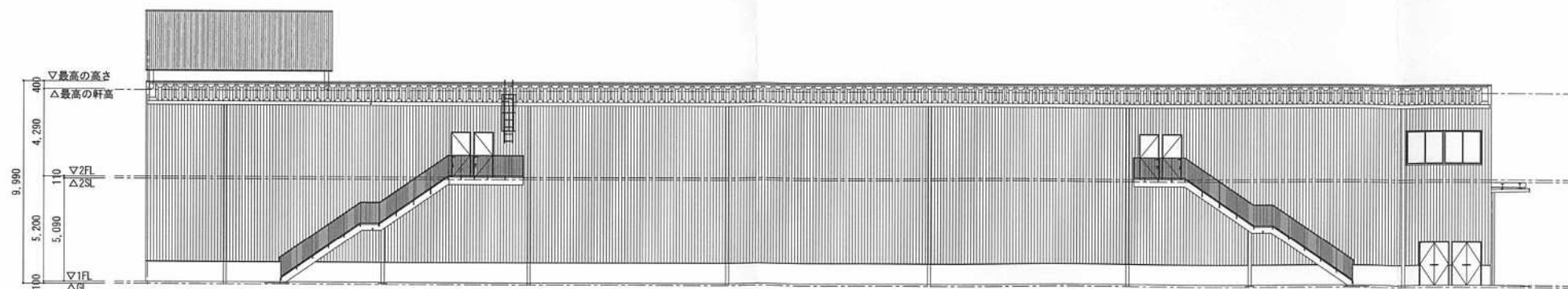
北東側立面図



北西側立面図



南東側立面図



南西側立面図